

内郷地区社協

発行者：会長 櫻井 肇
編集：広報事業部

内郷地区社会福祉協議会

〒285-0005
佐倉市宮前2丁目13番1号よもぎの園2階
TEL / FAX : 043-486-5690
eメール : uts@catv296.ne.jp
http : //www.catv296.ne.jp/~uts/
火・木、10:00～16:00 オープン

このたびの東日本大震災で亡くなられました方にお悔やみ申し上げます。また、被災されました方々にお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を祈念しております。

内郷地区社会福祉協議会

ふくしまつりの準備に

ご協力ありがとうございました

地域事業部長 田島 一雄

毎年三月にミレニアムセンター佐倉で開催の「ふくしまつり」は、内郷地区の恒例行事となりつつあります。

今年も三月十三日に「第六回ふくしまつり」を予定していましたが、三月十一日に東日本大震災が発生し、余震、停電、断水などの恐れから中止といたしました。

一年間、この「ふくしまつり」で成果を発表するつもりで練習されてきた演芸出演者の方々、出店販売や展示のため、数か月前から計画・準備をされた方々、自ら手を上げて前日や当日のお手伝いを申し込んで下さった方々など、中止決定を快く受け入れていただきありがとうございました。

来年の「ふくしまつり」も、三月を予定しておりますので、今年同様ご協力をよろしくお願いいたします。

ふくしまつりを一つの契機として、地域に目を向けて、お互いを思いやる気持ちがさらに広がり、『安心して住み続けられる内郷』となることを願っています。

なお、地域の方々より提供していただいた福祉バザー品については、四月三日、ニッケテニスドーム佐倉校のフリーマーケットに出店し、寄付を含めた売上金四万六千三百九円を東日本大震災の義援金として活用させていただきました。

内郷社協では、3つの基本方針に基づき事業活動を行ってまいりました。下記の事業実績をご覧ください。

平成22年度 事業活動

事業部	事業名	実施月日	実施場所	実施状況
高齢者事業部	寝たきり高齢者友愛訪問	6月・12月	各戸別家庭	寝たきり高齢者宅へのお見舞い
	高齢者食事会	6月15・16日	ミレニアムセンター佐倉	両日とも40名参加
	地区社協課題別検討会	6月22日	西部地域福祉センター	敬老事業に対する考え方、事例発表。4名参加
	敬老のつどい	10月9日	内郷小学校	送迎バスの運行、130名の参加
	マップづくり	1月・2月	佐倉市役所	認知症、高齢者等を支える地域資源マップ
研修事業部	福祉委員研修会	7月3日	ミレニアムセンター佐倉	新任の福祉委員対象30名出席
	地区社協課題別検討会	8月9日	社会福祉センター	「住民福祉懇談会」に対する考え方3名参加
	施設見学会	11月10日	特養ホーム「弥富あさくら」	福祉委員および地域住民の方27名参加
	住民福祉懇談会	1月30日	ミレニアムセンター佐倉	福祉委員および地域住民の方33名参加、グループディスカッション
地域事業部	お花見交流会支援	4月3日	宮前中央公園	宮前ローズタウン自治会
	宮前子ども会交流	4月17日	宮前集会所	スクールガードボランティアと子ども会の交流
	内郷小PTA除草	5月・8月	内郷小学校	計5名参加
	内郷小「通学合宿」	9月5日～10日	青少年センター	延べ40名参加
	内郷小PTAバザー	11月13日	内郷小学校	3名参加、
	宮前ローズタウン交流会	12月4日	よもぎの園	自治会、よもぎの園、
	第6回ふくしまつり実行委員会	12月～	柏葉集会所	計4回開催
広報事業部	内郷小スクールガードボランティア連絡会議	1月22日	内郷小学校	1名参加
	広報誌 第38号～40号	7・11・3月	全家庭・関係施設	
	広報誌広告	各号掲載	「内郷地区社協」	協賛企業6社
	「ふくしのまちづくり」PR用パンフレットの企画・発行	4月下旬	全家庭および関係施設	内郷社協の事業活動内容を紹介
	地区社協課題別検討会	12月8日	社会福祉センター	「愛される広報紙づくり」2名参加
事業部会	毎月第1火曜	内郷社協事務所	広報誌の編集、情報交換	
事務局扱い	シルバーダンス	6月16日	内郷小学校	シルバーダンス協力5名参加
	地区社協課題別検討会	7月5日	弥富公民館	「みんなで作る地区社協活動」4名参加
	赤い羽根共同募金	10月2日	トウス京成佐倉店	5名参加
	タウンミーティング実行委員会	10月17日	市民音楽ホール	第4次佐倉市地域福祉活動計画3名参加
	歳末たすけあい募金	12月9日	京成佐倉駅	5名参加

佐倉カントリー倶楽部

佐倉市飯田1000番(Tel.043-485-0311)

6月の料金平白	一般	¥14,950(昼食付)
	シニア・レディース	¥13,410(昼食付)
	アフタヌーンプレイ	0.5R ¥4,700
	"	1.0R ¥9,700

公認佐倉自動車学校

中型・普通・自動二輪
大型特殊・高齢者講習
TEL 043-485-1558

佐倉白翠園

ケアプラン・デイサービス・訪問介護
ショートステイ・介護タクシー

松ヶ丘白翠園・レクケア

デイサービス・美容室・マッサージ・パン販売

高齢者事業部から

内郷地区の65歳以上の人口は、住民のほぼ4人にひとり超の割合です。中には住民の半数が65歳以上という地区もあります。

「いくつになっても住み慣れた地域で暮らしたい」高齢者のその思いを地域住民がみんなで支え、見守っていくことは勿論のこと、今や高齢者同士がお互いに交流を深め支え合うことも大切なことでしょう。

高齢者事業部では、食事会や敬老のつどいなど交流の機会を設け、地域の人のつながりを強めます。ぜひ、地区社協の行事ははじめ様々な場に参加され、お付き合いの輪を広げてください。

食事会へどうぞ

今年も恒例の食事会を左記の要領で開催いたします。

対象は、75歳以上の方です（おひとり暮らしの方は65歳以上）。

日時 6月14日（火）、15日（水）
会場 ミレニアムセンター4階

時間 午前11時～14時の予定

今年は、緊急時の心構えや知恵を確認するほか、ハンドベル演奏などの楽しい

企画もあります。

会食しながらのおしゃべり、情報交換など楽しくお過ごしください。

バザーの売上を義援金として

東日本大震災により中止となった「第6回ふくしまつり」でご提供いただいたバザー用品を4月3日染井野のニッケドーム佐倉校主催のフリーマーケットに出店、その売上と募金四万六千円ほどを義援金として寄付。また、ふくしまつりで販売予定だった駄菓子等は、「佐倉被災地支援の会」を通じて3月28日に被災地に送りました。



★ ボランティア募集のお知らせ ★

※ 特別養護老人ホームでお茶を提供しながら入所の方のお相手をするボランティアです。

●内郷地区内の施設ですので、気軽にご参加ください。

場 所：佐倉白翠園（岩名）

活動日：毎月第2・4木曜日14：00～16：00

問合せ：じゃがいもクラブ（浅野） Tel&Fax 043-484-7122

●風の村さくら（山崎）では囲碁・将棋の相手など、ショートサービスやデイサービスの利用者さんと交流して下さる地域の方をお待ちしています。ご自分の得意なことでボランティアの第1歩、始めませんか。

問合せ：生活クラブ風の村さくら VAIC（大原） Tel 043-484-1950

高品質
Everyday
Low-price

京成佐倉店
●通常営業時間
AM9:30～PM10:00
TEL 043(486)2525(代)

Tou's SUPERMARKET
トウズ

早く、鮮やかに、安く

TS テーオー印刷

佐倉市鎮木町1137-4
TEL 043-484-0321
http://www.teoh.co.jp

福祉と医療で支える在宅総合支援センター

生活クラブ 風の村さくら
佐倉市山崎529-1
電話 総合受付 043(484)2106

【事業内容】
ショートステイ・デイサービス・訪問介護・ケアプラン・
訪問看護・訪問診療所・自立支援施設

※お気軽にお問い合わせください。見学も随時受付しています。

特養施設【弥富あさくら】を訪問

研修事業部長 西谷 和明

佐倉市南部岩富町の特養老人ホーム「弥富あさくら」を参加者28名で11月10日に訪問見学しました。設立は平成22年4月1日、佐倉市で6番目の新しい施設です。7,000㎡の土地に3階建て延床面積5,764㎡の鉄筋コンクリート造りです。

建物は、全室完全個室、各設備をはじめ廊下等もホテル感覚の設備に加え、運営方針の『入所後、自分らしく』生活がおくれるようにと、いろいろと随所に工夫されており、入所者100名の方々が生き生きと過ごされているのが拝見されました。

施設長より、開所以来の状況・現況、サービス等についてお話を伺い、質問にも応答していただき、施設訪問の成果を得ました。



【住民福祉懇談会】

ミレニアムセンター佐倉において、22年度住民福祉懇談会を平成23年1月30日に開催しました。地域における福祉活動について、その必要性や問題点、推進策、ご希望等地域住民のご意見をいただき、今後の社協活動に生かすことを目的に開催。



第1部は、佐倉市地域福祉活動計画策定委員会左奈田雄一委員長の講演「これからの地域福祉計画、地域福祉活動計画について」、即ち、23年度から27年度の5年間で行制と民間が協働で、どのような計画を進めて行くかを拝聴しました。

続いて、佐倉市高齢者福祉課齋藤講師より「高齢者福祉・介護計画」についての講話があり、質疑応答を行いました。

第2部は、住民福祉懇談会を開催。参加していただいた地域住民の方や福祉委員33名が3つのグループに分かれて、地区の抱える問題等について話し合い、リストアップし、お互いの立場・経験にもとづき解決策を模索しました。

住民間のコミュニケーションをどう図るか、一人暮らしの高齢者問題、高齢者への支援対策、自治会運営問題、まちづくり協議会の設立、道路の整備・循環バスの増便等、行政頼みの課題や個人情報保護の問題、現状をどう打破していくか地区のニーズ・課題は多岐にわたりました。

内郷地区社協の基本方針

1. 内郷地区の交流をはかる。
2. 内郷地区社協の活動の周知をはかる。
3. 自主財源づくりに努める。

- ◎緑ゆたかな住みよい福祉のまちづくり内郷ノをめざしています。
- ◎日常の挨拶がなごみの輪を広げ、地域の助け合いの力となります。
- ◎人と人のつながりが地域の福祉の向上につながります。

◇内郷地区社協の福祉活動はみなさまの会費で運営されています。